

大
報

おおだて

1989年 1月 1日号 (No.476)

住民登録

12月1日現在
人口・70,138人 (+5)
男・33,203
女・36,935
世帯数・22,236世帯(+14)
()内は前月比

編集と発行 大館市役所総務部企画調整課

市の木・秋田杉 市の花・キク



迎春

第1回市民綱引き大会

明けまして おめでとうございます

市議会議長

奈良友二



「朝こそすべて」という言葉がありますが、一九八九年のスタートにあたって、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。さて、いろいろ話題の多い社会情勢の中で、市民の皆様の市政に対する要望は高まっており、また課題も残されていると思っております。私ども市議会は、市民の代表として、行政との連携を強めながら、市政の伸展のため、市民の皆様のご期待に沿うよう努力すべき年であると考えております。どうか本年もより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご繁栄をお祈り申し上げます。

市長

畠山健治郎



新年おめでとうございます。昨年は、市民と行政が知恵を出し合い、行動した結果として、不況をはね返し、好況・活性化への道が開けた年でした。そこに、確かな手ごたえを感じとった次第です。今年の最大課題は、これを安定、持続させることです。自助、互助、公助を有機的に、機動的につなげ、人間性豊かな郷土づくりに、共に汗する年にいたしましょう。皆様にとって良い年でありますようお願いし、今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

市議会副議長

芳賀忠行

市議会議員

八木橋雅孝

鳥潟四左衛門

大坂谷征志

日景比内

田中司

安達友一

工藤良一

湯瀬勝一

黒川信衛

笹島常愛

小畑愛子

花岡有雄

八花神

助役

助役

助役

水道課長

議会事務局長

選管事務局長

農委事務局長

監査事務局長

教育次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

教務次長

栗盛悦美

高橋光一

島山常男

山内利一

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

栗盛悦美

高橋光一

島山常男

山内利一

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

山内常男

今年はお巳年

今年はお巳年、すなわち蛇年です。蛇は、発育にともなう三カ月に一度定期的に脱皮します。お正月を機に「今年こそは新しい試みを」と、脱皮を心にかけている巳年の若者（昭和四十年生まれ）にインタビューしました。

インタビューの内容

- Q 1、お仕事は？
 Q 2、この仕事を選んだ理由は？
 Q 3、就職は地元にと決めていましたか？
 Q 4、今年の抱負は？
 Q 5、将来の夢は？
 Q 6、ひとこと自己PRを



新しいことにチャレンジ
 平井 金 弘さん(三浦)

- 1、農業です。稲作とキノコ栽培をやっています。
- 2、家が農家ですので、後を継ぐもんだと思っていました。
- 3、都会に出て就職したいと少しは考えましたが、いずれ後を継ぐんだから、最初から家で農業をやろうと考えました。自分はおっとりした性格なので、都会の窮屈さは合わないでしょうから。
- 4、毎年同じ生活の繰り返しなので、何か新しいことにチャレンジして自分を成長させてみたいですね。
- 5、現在、キノコ栽培は冬期間しかやっていませんが、通年的に栽培することです。
- 6、趣味はドライブです。いつも助手席（女性専用）が空いていますので、どなたか一緒にドライブしませんか。



今年はマイペースで
 田中 朱 美さん(東ニッ屋)

- 1、ウオズミ美容室片町店で美容師をしています。
- 2、中学生のころから、美容師という職業に興味をもっていたんです。仕事の内容とか、勤めている人たちに。それで、私もなってみようかなって……。
- 3、大館以外に就職しようとは考えませんでした。大館は自然に恵まれているし、人も素朴でいいですね。
- 4、今年やりたいことがいっぱいあるんですが、1番にはやっぱり美容師としての技術を磨くこと、あとは1つ1つマイペースであせらずにやりたいと思っています。
- 5、自分の店を持ちたいですね。そして、いずれ結婚しても仕事が続けていけたらいいな。
- 6、いつもニコニコ元気な「アケちゃん」です。どこかで見かけたら、ひとこえかけてください。



学校のお母さんを目指して
 藤島 純 子さん(常盤木町)

- 1、桂城小学校の教諭です。
- 2、小学校時代の担任だった先生みたいになれたらいいなって、ずっと思っていました。
- 3、県内から出るつもりはありませんでした。東京は空気が汚れているし、大館の空気が私には合っているみたい。
- 4、採用なってまだ日が浅いので、余裕があまりありません。今年は、もっと周りを見ることができるようになりたいですね。そして、「ゆとり」をもって子どもたちと接したいと思っています。
- 5、子どもたちと心が通い合う先生、「学校のお母さん」と慕われるような先生、そんな先生になりたいですね。
- 6、心配性で負けず嫌いな私です。二十五歳くらいで結婚したいと思いますが、できれば「玉の輿」に乗りたいな。

第3回

まちづくり21世紀計画シンポジウム

どうする大館の顔づくり

第三回まちづくり二十一世紀計画シンポジウムは「どうする大館の顔づくり」をテーマに、去る十一月二十七日、約三百人が参加して、中央公民館で行われました。今回のシンポジウムは、過去二回の討論を踏まえ、具体的行動に結びつけていこうと開かれました。その概要をお知らせします。



コーディネーター
清水 浩志郎 氏 (秋田大学鉱山学部教授)
パネリスト
中田 日吉 氏 (中央大学文学部教授)
西田 稜 氏 (㈱地域経済研究所所員)
伊藤 碩彦 氏 (㈱「伊徳」代表取締役社長)
緑川 賢一 氏 (北秋商事㈱代表取締役社長)
石川 裕子 氏 (㈱北秋くらぶ専務取締役)

大館の印象は パネリストから一言

(清水) それでは、自己紹介を兼ねて、大館の印象を一言。

(中田) 私の先祖は、佐竹公と一緒に秋田へ来て、そして大館に住みついた人間です。私は、昭和二十二年ごろに転出したので、その当時までの印象しかありませんが、昔の大館の方が活気があったと思います。夜の九時、十時ごろまで人通りがあったし、花岡の鉱山で働く人たちも、大館で遊んでいたと記憶しています。

大館は、北秋の中心都市というイメージでしたので、現在は人通りもなく、非常に寂しく感じています。何とかして活性化してもらいたいと思います。

(西田) 私は都市計画が専門で、都市づくりや地域おこしに携ってきました。その経験からお話しますと、イメージ先行で

内実の伴っていないものが多いのに、大館は逆で、良いものたくさんあるのに知られていない。つまりPRがヘタであるという印象を持っています。大館をどうイメージさせていくかというところが重要でしょう。

現在の大館は、「都市」として変化していく時期と考えますので、緊急避難的ではなく、長期的展望に立ったまちづくりをすべきと考えています。

(伊藤) 私は、東北地方はこれからだんだんよくなっていくだろうと考えています。中でも大館は、北東北の中心という、地理的に有利な条件を備えているのですから、なおさらです。

けれども、まちを発展させるためには、「市民のやる気」が一番大事なことです。「守る」ことだけではなく、もっと「チャ

レンジ精神」を持ってほしいと思います。

(緑川) 私は、大館の基幹産業の一つと言われる木材業に従事していますが、住宅建築の減少と併行して、木材業も停滞してきました。今では、不況と言え「木材業」といわれるくらい、不況の代名詞のようになってきました。

現在、大館で特に話題となっているのは企業誘致です。企業の誘致は、地元の熱意によるものと思っています。しかし、円高がますます進むと予想される情勢ですから、企業誘致は今後、「来てくれるなら」から情勢に左右されない、長期的操業が可能な企業をと、その姿が変わっていくだろうと考えています。

(石川) 私は、大館名物「きりたんぼ」をつくって、これを提供する商売をしています。

このきりたんぼを例にとりますと、現在は、きりたんぼが立派に製造業として、商売として成り立っています。きりたんぼの製造だけという商売は、昔はとも考えられないことでした。このように、時の流れによって、暮らしやものの考え方が変わってきています。

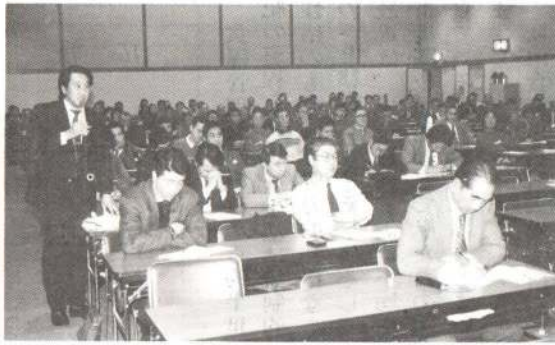
私は、昔からあって、その名が広く知られているこのきりたんぼで、「大館の顔」をつくりたいと考えています。

大館の顔づくりはこれで 意見・提言の内容

(清水) それでは、参加者からご提言をいただき、それに対する意見を、パネリストが述べるといふやり方で進めます。

提言 木材業の不振が続いていますが、森林資源を活用してのリゾート開発とか、ブランド品づくりはできないでしょうか。

(緑川) 国では、木材の飼料化とか、木材糖分を抽出して商品化するとか、いろいろ新しい試みをしています。これらをよく研究して、大館に適したものを探す必要があると思います。
なお、国のリゾート開発計画に、残念ながら、大館は入って



いません。

提言 最先端のフアッションに携わる工場の進出が著しい大館ですが、製品の地元販売などで「フアッションのまち」を目指したらどうでしょうか。

(西田) 発展性のあるテーマで、すばらしい考えです。アパレル産業と、デザイナー・パターンナーを養成する学校を結びつけられたらとも思います。

提言 大館には、日本の生産を誇る優良ホップがあり、雪沢牧場でバイキング、そして、長木川渓谷美を楽しんでもらうというような観光開発は、できないでしょうか。

(伊藤) つくりたてのビールの味は格別で、大賛成です。ただ、大館に限定してしまうのではなく、周辺に良いものができるれば、大館も良くなるという、広い視野に立った見方、考え方も必要だと思えます。

提言 大館は温泉資源がたくさんあるので、これを利用して、誘客能力の高いふるさとセンターが、必要ではないでしょうか。

(中田) 私個人としては、文化的欲求を満たしてくれる博物

館とか資料館などの施設が、より大事と考えています。

提言 大館を良くするためには、若者の新鮮な見方・考え方が必要だと思えます。

そこで、大館の歴史を学べる資料館を造るなどして、大館を良くするための、考える場を与えるべきと考えます。

(石川) 私も、地域の祭りや芸能などを含め、大館の歴史を学べる施設が必要だと思えます。

提言 現在は情報化社会ですので、正確な情報を、迅速に役立たせていくための通信ネットワークづくりをして、まちづくりの基盤とすることを提案します。

(伊藤) 企業の立場からすると、ポケットベルとか、フアックスを利用し、大変役に立っています。今後、情報通信技術がさらに進歩すれば、有効な手段になると思えます。

提言 金属鉱業研究所を大館に誘致して、金属に関するシンクタンクをつくらないでしょうか。

(緑川) 最終的には、大館の教育レベルを、どうやって上げていくかということに、行きつくと思えます。

息の長い問題だと思えますが、知的レベルアップを図っていくことが、大館が生き残っていく道だと考えています。

大館の顔は県北の顔 清水コーディネーター



これで三回のシンポジウムが開催されたわけですが、第一回目は、いわば「イントロ」の部分で、第二回目に「テーマ探策」を行い、今回が「まとめと実現化」というように、分けられると思います。

先般、私は、五十五歳以上の方しか住めないという、アメリカのサンシテイを視察してきました。高齢化社会における快適な生活環境づくりを目指した都市で、住宅や交通システムの面から大変上手につくられていました。

このことから、私は「シルバリーリゾート」というものを、秋田でできないだろうかと思っています。高齢化社会に対応する地域づくりは、今後は避けて通ることのできない課題の一つです。高齢化が著しい秋田では、特に無視できない問題と言えるでしょう。

さて、過去二回のシンポジウムの経過を踏まえ、今回は「一

つても実現化できるものはないか。その可能性を探っている」ということから「どうする大館の顔づくり」というテーマになったと思えます。

具体的な提言・アドバイスをたくさんありました。これらをよく吟味し、目標を定め、実現化のための方策を十分研究し、実行なさればよいと思います。

成功するかしないかは、市民のやる気にかかっています。だれもが住みたいと思うような、そして住みやすい「まち」をつくるのが一番大切なことです。

大館が良くならなければ、県北は良くなりません。大館の顔は、県北の顔となります。大館の責任は非常に重いということをかみしめて、がんばってください。

第三回のシンポジウムからひろってみました。このほかにも、活発に意見・提言がなされましたが、紙面の関係上、割愛させていただきます。

市では、大館についての意見、要望など、皆さんの目ごろのお考えを気軽に述べていただきました。今回、「ハイノ私からちよつと一言」を、折り込みました。

ご意見、ご要望をお待ちしています。

広報
市民リポーター
だより
⑧

米これからは

食糧管理法の施行から約半世紀の道程を経て、食生活は統制的性格のものから弾力的性格なものへと移行してきました。そして最近では、生産過剰、需給不均衡、市場開放問題などで私たちの主食である米の議論が高まっています。

秋田食糧事務所大館支所、大館市農業協同組合、秋北食糧株式会社を訪ね、我が国でただ一つ自給可能な「米」について伺いました。

流通・販売のしくみは

米は農家が農協へ売り、消費者は小売店から買うという程度の認識が一般的ではないでしょうか。食糧事務所に見込まれることから、需給面では大きな変化はないとされています。転作の推進、米消費拡大を図りながらバランスをとっていききたいとのこと。米消費は五十年代から鈍化し、現在は減退しています。

売り渡しでは生産者↓集荷業者↓政府、販売では政府↓卸売業者↓小売業者↓消費者という仕組みになっています。こうした枠組みの中で米は政府米、自主流通米として売買され、主食用は上米、中米、標準価格米、徳用価格米、胚芽精米などに区分されます。また流通上でのト

需給・消費の動向は

米の需給事情では、よく生産過剰、消費の減退を聞きます。農業都市の住民としてどう受け止めたらいいか、また実際の動向はどうなのかを伺いました。

「食糧事務所」食糧庁では、近年の作況からみてまだ相当量の在庫持ち越しが見込まれることから、需給面では大きな変化はないとされています。転作の推進、米消費拡大を図りながらバランスをとっていききたいとのこと。米消費は五十年代から鈍化し、現在は減退しています。

「農協」農家でも保有米は最小限度、従来の米消費量は一日一人当たり三百七十五グラム台でしたが、現在は二百十グラム

ラブルを未然に防ぐ意味からも、販売ルートには一定の規制が設けられているとのことでした。最近よくヤミ米などの問題が取りざたされますが、流通秩序を守ることは重要なことです。消費者、生産者とも、食管法の意義、役割りに目を向けてみる

ことの必要性を思いました。台に減少しています。生活様式の変化、外食等の増加によるものと思われま

「秋北食糧」上米銘柄は一部で品不足も心配されますが、体的には順調そうです。三十年代には年間一人当たり消費量百十グラムだったのが、今は七十グラム台。消費者の志向は量から質・味へと変化しているよ

うで、上米の消費は伸びています。こうして話を聞くと、米の消費は飽和気味というよりこのままではもっと落ち込みそうな心配です。

消費拡大に向けて

農業において、米需給不均衡が続くことは食管法の崩壊を招く恐れを含み、経営のうえでも不安が募ります。需要増加、消費拡大に向けてはどういう方策がとられているのかも聞いてみました。

「食糧事務所」食糧庁では消費拡大キャンペーンを展開しています。当所でも市内の関係行事へ参加、協力するなどしながら、関係団体等へ周知、指導を行っています。

「農協」農家に転作等を消費拡大策の一部と認識してもらい、良質米生産の促進を図っています。また「米の日」を設定したり、米料理の展示会や加工品作

りを実施したりと、自給可能な面を注いでいます。秋北食料「目玉銘柄の品ぞろえ、小売店舗の改装、消費拡大サービ

ス期間の設定などで、上部団体等の指導のもと、独自のアイデアを加えながら販売を進めています。それぞれの段階で、日々努力されている様子がうかがえました。米については、消費者、生産者そして業者など、みんながその立場になって考え、協力し合うことが大切ではないかと思

いました。そして一体となってこそ消費拡大が実現し、米の行く道も開かれるのだろうと。今起きている様々な問題をふまえて、米の国内自給を堅持するにはどうすべきなのか。生産では規模拡大、集団組織化による生産性の向上、流通では競争原理の強化、民間流通の長所を生かし自主流通米を拡大すること、さらには輸送や自動販売機の導入などが必要かと考えます。需給の変化に即応できる体制づくり、消費者からのシグナルをすぐ反映できるシステムの構築があつてこそ、人の価値感やライフスタイルの移り変わりの中で、「米」の新しい食文化が開かれるだろうと期待するのです。

広報市民リポーター 菅原 馨(葛原)



▲食糧事務所で田村支所長から取材する菅原さん(左)

今起きている様々な問題をふまえて、米の国内自給を堅持するにはどうすべきなのか。生産では規模拡大、集団組織化による生産性の向上、流通では競争原理の強化、民間流通の長所を生かし自主流通米を拡大すること、さらには輸送や自動販売機の導入などが必要かと考えます。需給の変化に即応できる体制づくり、消費者からのシグナルをすぐ反映できるシステムの構築があつてこそ、人の価値感やライフスタイルの移り変わりの中で、「米」の新しい食文化が開かれるだろうと期待するのです。

保健婦だより

カゼ対策

10

冬將軍の到来とともに増えてくるのがカゼひきさん。身近な病気で、すぐ治るためあまり気に止められませんが、お年寄りや赤ちゃんには命取りになりかねません。またカゼによく似た症状の重大な病気もあり、やもするとこれらの発見が遅れることがあります。

カゼのような症状が長引いたり、からだや口こう内にブツブツが現れたりしたら、素人判断をせず早めに医師の診察を受けた方が良いでしょう。小さな子は訴え方がへたですから、大人が注意してあげてください。

カゼの症状

くしゃみや鼻水、せき、たんがでる、頭痛、発熱があるなどの一般的なものから、肩こり、腰痛、腹痛を伴うものまでさまざまです。これは病原体からのだのあちこちで増えるためといわれています。

まちがいやすい病気

〈大人〉鼻アレルギー、慢性副鼻くう炎、気管支炎、肺炎、ぜんそく、肺・こうとうがんなど。

〈子供〉はしか、風しん、百日せき、おたふくカゼ、突発性発しんなど。

とにかく予防!

うがい・外出から帰ったときや就寝前などは必ずうがいをしましょう。

湿度・乾いた空気は鼻やのどの粘膜を荒らします。

湯を沸かすなりして適度な湿度を保ってください。マスクをするのも一法です。

温度差・温度の急激な低下がカゼの誘因となります。

風呂あがりとか、暖房のききすぎた部屋から急に寒い外へ出るときは注意してください。

過保護・厚着しなくても大丈夫な体質をつくるのが何よりです。少しぐらいの寒さには負けないようなかからだどと気持ちをもちましょう。

カゼをひいたら

体内の病原体を衰えさせるために、安静にすることが重



要です。体温調節もうまくいかなくなりますから、からだの保温に気をつけ、消化がよく、栄養のあるものを食べて体力を回復させましょう。

一月から二月にかけては、インフルエンザがピークを迎えます。普通のカゼと同様、家庭に入り込ませないように家族ぐるみで予防しましょう。

おい~いがっこ

上川沿農産加工婦人部

◆パクチョイのミソ漬け

材 料

- ・パクチョイ……………3株
- ・みそ……………500g
- ・砂糖……………300g
- ・水あめ……………100g
- ・赤とうがらし……………2~3本

▷作り方

- (1) パクチョイを1枚ずつはがして、さっと洗い、水切りして5時間ぐらい陰干しする。
- (2) みそに砂糖と水あめを溶かし、1本のままのとうがらしを加えてみそ床を作る。
- (3) (1)で陰干ししたパクチョイをみそ床に漬ける。2~3時間ほどで食べられる。

▷注意すること

あまり長く漬けないこと。

▷応用の仕方

かす漬けにしても良い。みそ床には他の野菜を入れてもおいしくなる。

◇パクチョイ

中国野菜の一つで、白菜の仲間。最近よく出回っています。



冬は一層「火の用心」

冬、暖房器具はフル運転。どの家庭でも火を扱う機会が増えますが、これはいいかえれば火災の引き金になるものが増えるということです。また、この季節は空気が乾燥しますので、いつも以上に「火の用心」を心掛けましょう。

暖房器具に洗濯物が近付き過ぎていませんか。石油ストーブへの給油は火を消してから行ってください。お年寄りやからだに不自由な人を避難しやすい場所

体ませていますか。就寝前や外出時の火の始末は大丈夫ですか。気を付けなければならぬことがたくさんありますが、ウツカリしたでは取り返しのつかない結末が待ち受けているのですからおろそかにはできませんね。「火事の注意も家事のうち」ですし、「防火の大役あなたが主役」です。火の用心、心で用心、目で用心!

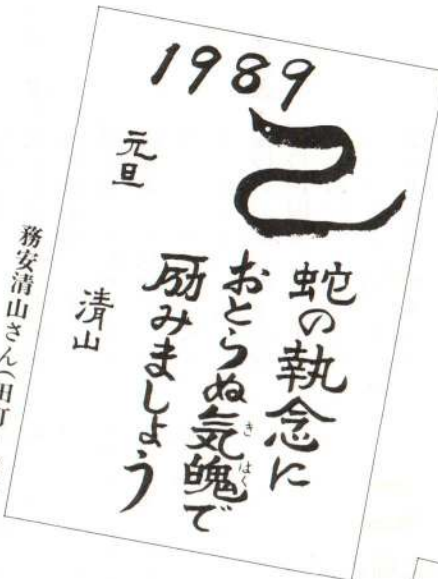


私の年賀状

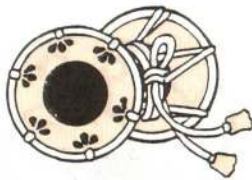
ユニークで楽しい手作り年賀状を募集したところ、市民の皆さんからたくさん作品が寄せられましたので、その中から十点を紹介します。



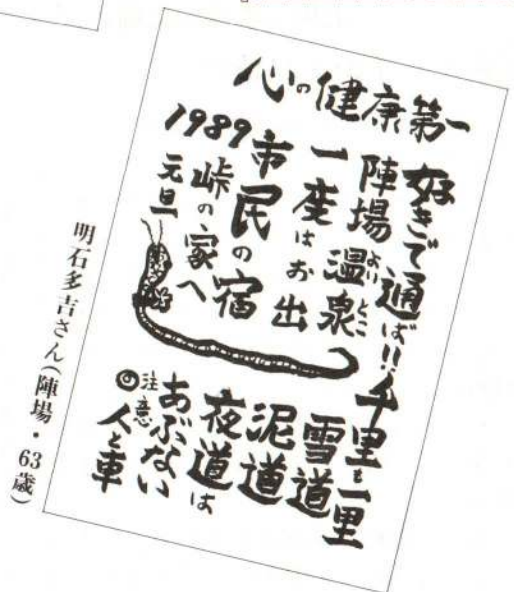
齋藤初美さん(柄沢字狐台・12歳)



務安清山さん(田町・63歳)



日景美津子さん(釈迦内字台野道下・39歳)



明石多吉さん(陣場・63歳)

婦人会館の

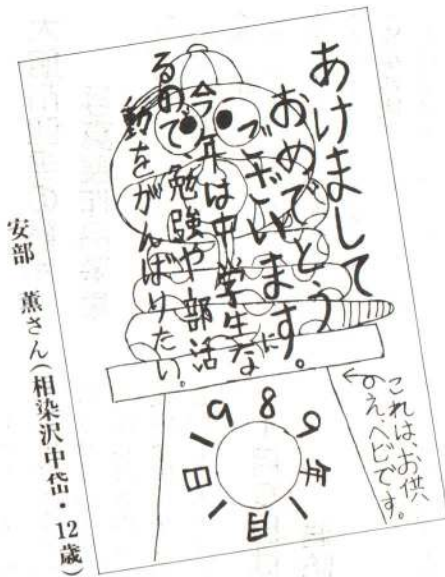
定期講座

▽かるた会(百人一首)
とき・1月18日(水)
10時~13時
定員・30人(定員になり次第締め切ります)
参加費・300円(賞品代)
申し込み及び問い合わせ
婦人会館 ☎49-7028

市民スキー大会



とき・2月5日(日)
8時30分 開会式
9時30分 競技開始
ところ・アルペン 道目木スキー場
ノルディック 市民の森
資格・小学校4年生以上の方及び市内に勤務している方
種目・大回転、距離、リレー
締め切り・1月18日(水)正午
申し込み及び問い合わせ
市体育課 ☎42-0310



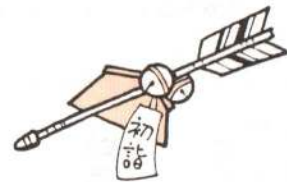
安部 薫さん(相染沢中宿・12歳)



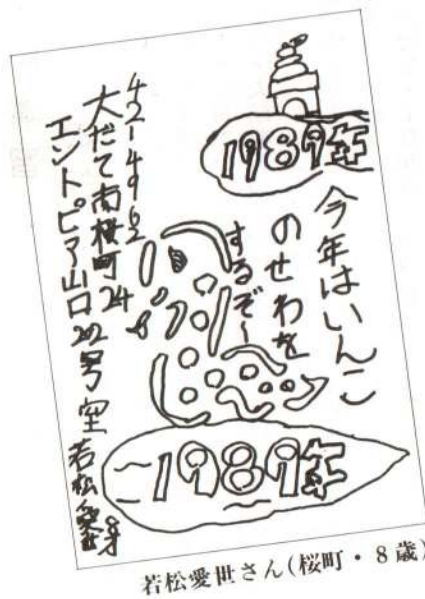
佐々木 梢さん(白沢・9歳)



明石京子さん(陣場・55歳)



斎藤拓嗣さん(柄沢字狐台・10歳)



若松愛世さん(桜町・8歳)



佐々木小百合さん(白沢・11歳)

| 国 | 社会保険 | 家庭教育 | 交通事故 | 法律 |
|--------|------------|--------|---------|--------------|
| 税・25日 | 5日、11日、18日 | 9日、23日 | 10日、24日 | 5日、17日 |
| 市役所会議室 | 10時、15時 | 9時、16時 | 10時、15時 | 9時30分、12時30分 |

※事前に市民生活課(内線214)へお申し込みください。

今月の各種相談日

◆ 市民文化会館主催事業 ◆

スタンダード・ジャズ・フェスティバル

1/24(火) 午後7時開演
全席指定 4,000円

出演 ・宮間利之とニューハードオーケストラ
・ジョージ川口・世良 譲・鈴木章治ほか

※チケットは市内プレイガイドで発売中

〈踏切事故を起こさないために〉

- ◆視界が悪いときは、車の窓を開けたり同乗者に誘導させるなど、安全を確かめてから渡りましょう。
- ◆踏切内で車が動かなくなったときは、非常ボタンを押し発炎筒をたいて列車に知らせましょう。

大館市四季の観光 写真展作品募集

テーマ
四季の観光、年中行事など
規格
・カラー（キヤビネ判以上）
・モノクロ（キヤビネ判以上）
・カラーサイズ（35ミリ以上）

募集期間
1月5日～3月31日
応募先及び問い合わせ
大館市字中城2番地
市観光物産課（内線284）

医療費通知書を 送ります

市では、国民健康保険加入者を対象に、六十三年四月から九月までにかかった医療費を「医療費通知書」でお知らせします。

保育園のご案内

昭和64年度の保育園児を次のとおり受け付けします。現在入園中で、引き続き入園を希望する方もお申し込みください。

〈受付期間〉 1月5日～25日
城南保育園 (☎42～1806) 150人
有浦保育園 (☎42～1149)

3歳以上児 70人・3歳未満児 20人
釈迦内保育園 (☎48～2231)

3歳以上児 35人・3歳未満児 10人
十二所保育園 (☎52～2172) 60人

感恩講乳児保育園 (☎42～5130)
3歳未満児 52人・0歳児 8人

〈申し込み及び問い合わせ〉
市福祉事務所（内線209）
（十二所・釈迦内保育園でも受け付けします）

通知書には、加入者ごとの保険適用分医療費や診療日数が記載されています。
通知書の内容で不明な点は、保険課国保係（内線235）へお問い合わせください。

1月6日は

消防出初め式

8時30分

・無火災祈願 大館神明社

9時20分・観閲式

9時30分
・まとい振り 大町商店街
・分列行進 大町商店街

10時・消防出初め式 文化会館

◆8時30分～10時 交通規制◆

全面通行止め 大町中央通り

片側交通規制 大館神明社▼新

町交差点▼馬喰町▼裏町▼桜町

※当日は7時30分にサイレンを鳴らします。

水道設備修理当番店

| 月日 | 当番店 | 電話番号 |
|------|-----------------|---------|
| 1月1日 | 古家燃料 | 42～2426 |
| | 内田設備 | 48～3416 |
| 2日 | アンゼン設備 | 42～5411 |
| | スギサワ環境設備 | 49～5508 |
| 3日 | 大館桂工業 | 49～1331 |
| | マコト設備 | 49～3525 |
| 4日 | 巽工業所 | 42～2906 |
| | ヒカリ商事 | 43～0716 |
| 5日 | 田中工業所 | 42～3050 |
| | 東北電気工事 大館営業所 | 42～2714 |
| 6日 | 古家燃料 | 42～2426 |
| | 多賀谷鉄工 | 49～4858 |
| 7日 | アンゼン設備 | 42～5411 |
| | 古沢総業 | 42～0288 |

技能講習の お知らせ

対象・出稼ぎされる方
科目・アーク溶接

とき・1月24日～26日

ところ・大館北鹿職業訓練協会

定員・26人
（有浦3丁目）

受講料・無料

締め切り・1月20日（定員になり次第締め切ります）

申し込み及び問い合わせ
大館公共職業安定所

☎42～2531

働きながら学ぶ 定時制生徒募集

県立大館東高等学校では、昭和六十四年度の定時制への推薦入学者（面接のみ）を募集します。
願書提出・1月20日～24日正午
面接日・1月27日

市民の善意

※中学校卒業予定の方は中学校長、働いている方は職場長の推薦が必要で
申し込み及び問い合わせ
県立大館東高等学校
☎48～6006

福祉事務所扱い

佐藤清忠さん(川口) 20万円
佐藤岩治さん(泉町) 2万円
佐藤ときさん(粕田) 1万円

同友 5万円

秋田民謡大館民舞団 5万円

オオダテフアッション 10万円

▽老人ホーム扱い

上川沿小児童会 さつまいも

曲田寿さん(軽井沢) 誕生菓子

市理容組合 理容奉仕

千川流のみなさん 舞踊慰問

少年自然の家 フロンティアスクール 大根

▽教育委員会扱い

宮田好夫さん(花岡町)児童図書

雪捨て場のご案内

市では積雪に備え、雪捨て場を指定してありますのでご利用ください。

雪捨て場（図参照）

- ①長木川右岸
- ②下町橋上流七〇〇メートル付近
- ③長木川左岸
- ④下町橋上流一〇メートル付近
- ⑤米代川右岸
- ⑥田中橋下流一〇メートル付近

注意

- ・ゴミ等は絶対に捨てないでください。
- ・休日には混雑が予想されます。交通の支障となったり、事故を起こしたりしないよう気をつけましょう。
- ・指定区間外には捨てないでください。

問い合わせ
市土木課（内線302、305）
☎49～1411（直通）

雪捨て場の案内図

